

形成外科ローテーション研修目標

先天性または後天性に発症した身体の機能的障害・美容的障害を患者の精神背景を把握しつつ、外科的手法を用いて回復させ全人的に治療する能力を身につける

経験すべき病態・疾患・検査・治療

1、形成外科的治療を全人的に実施することができるために

形成外科として必要な知識および手技につき説明できる

形成外科特殊検査機械の操作法およびその結果の解釈ができる

社会復帰を目的とした精神的指導法につき述べ実施に参加することができる

総合治療計画の立案に参加することができる

手術デザインの立案に参加することができる

2、形成外科手術の基本的な手技を実施することができるために

各種縫合法、抜糸周辺の処置を実施できる

軟部組織損傷、顔面骨骨折の診断と治療ができる、

簡単な瘢痕および腫瘍の切除ができる

熱傷の処置、手術ができる

創傷治療の基本的治療ができる

各種組織移植の説明と実施に参加ができる

唇裂手術デザイン法の説明と実施に参加できる

簡単なマイクロサージャリーを含む再建外科術の説明ができる

簡単な美容外科手技の説明と実施の参加ができる

Z形成、W形成、各種局所皮弁について説明ができる